

チョウから自然環境の 変化を調べてみよう

～チョウ類のモニタリング調査の研修会のお知らせ～

さまざまな要因により日本の自然環境は大きく変化しています。そうした中、自然がどう変化しているのかを把握すること（モニタリング）が非常に重要になっています。

チョウは、指標性の高い生物グループであることがわかっており、チョウのモニタリングをすることで、自然がどう変化しているのかを把握することができます。

この研修会では、チョウのモニタリング調査の方法を説明します。チョウの観察が初心者の方も、ぜひご参加ください。

■日 時:2026年10月12日(月祝) 10:00～12:00

(屋内:1時間・屋外:1時間)

■場 所:富山県自然博物館ねいの里(富山県富山市)

〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1 TEL076-469-5252

■対 象:小学生高学年以上

■定 員:40名 (参加費:無料)

■説 明:中村康弘(日本チョウ類保全協会 事務局長)

■持ち物:筆記用具 (お持ちの場合)クリップボード・カメラ・チョウの図鑑

■服 装:野外を歩ける服装

■参加申し込み・お問合せ:下記の連絡先までメールまたは電話にて



アカタテハ



キタキチョウ



ルリシジミ

チョウにあまり詳しくない初心者の方、チョウや自然の観察をよく
されている方など、ご関心を持たれた方は、ぜひご参加ください。

参加申し込み・お問合せ

〒140-0014 東京都品川区大井4-1-5-201

TEL/FAX 03-3775-7006 携帯TEL 080-5127-1696

Email : jbcsc@savebutterflies.jp

主催:NPO法人日本チョウ類保全協会

協力:富山県自然博物館ねいの里